

# 台風や豪雨に備えて

台風や豪雨はここ数年、毎年のように大きな災害をもたらしてきました。被害の未然防止や軽減のために、日ごろからの備えを行うとともに気象情報や市からの避難情報に十分注意してください。

防災危機管理室  
☎224-5554  
☎225-2895

## ハザードマップの確認

「川越市水害ハザードマップ」は、浸水が想定される区域や水害時の危険箇所が掲載されています。いざというときに備え、自宅周辺の浸水箇所や避難経路、指定避難所の場所を、家族で確認しておきましょう。



特に、想定浸水深が3m以上の浸水想定区域や家屋倒壊等は、浸想定区域は、早期の立ち退き避難が必要な区域になりますので、必ず確認してください。

なお、5月から県管理河川の洪水ハザードマップが新しくなりました。詳しくは市ホームページ、小江戸川越マップを確認するか河川課 ☎224-6041 ☎224-8804 にお尋ねください。



## 避難情報等の入手方法

市では、避難指示等の避難情報や避難所開設情報を、防災行政無線のほか防災情報メール、緊急速報メール(エリアメール)、市ホームページ、川越市LINE公式アカウント、テレビのデータ放送、小江戸FM(ラジオ川越88.7MHz)など、さまざまな方法で情報発信を行います。正確な情報を入力し、適切な行動ができるようにしましょう。

## 水害時の一時避難場所

指定避難所以外の避難場所として、次の場所を確保しました。水害時における一時的な避難場所として利用することができます。

- 川越西文化会館(メルト)
  - 川越南文化会館(ジョイフル)
  - 川越運動公園総合体育館
  - 城北埼玉学園
- \* 開設した際は、指定避難所の開設情報とともにお知らせします。

## 家の対策は風雨が強くなる前に！

- 大雨が降る前、風が強くなる前に下記の点を確認しましょう。
- 窓や雨戸はしっかり鍵を掛け、必要に応じて補強する
  - 側溝や排水溝は泥やごみを取り除くなど、水はけを良くしておく
  - 風でとばされそうな物は固定したり、家の中へ入れる



## 「避難指示」で必ず避難！

市では、警戒レベルと併せて避難情報を発令します。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある方は、警戒レベル3で危険な場所から避難しましょう。また、警戒レベル4で危険な場所から**全員避難**しましょう。なお、警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。「緊急安全確保」の発令を待ってはいけません。

警戒レベル	避難情報等	とるべき行動
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~		
4	避難指示	危険な場所から <b>全員避難</b>
3	高齢者等避難	危険な場所から <b>高齢者等は避難</b>
2	大雨・洪水注意報	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報	災害への心構えを高める

\*警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

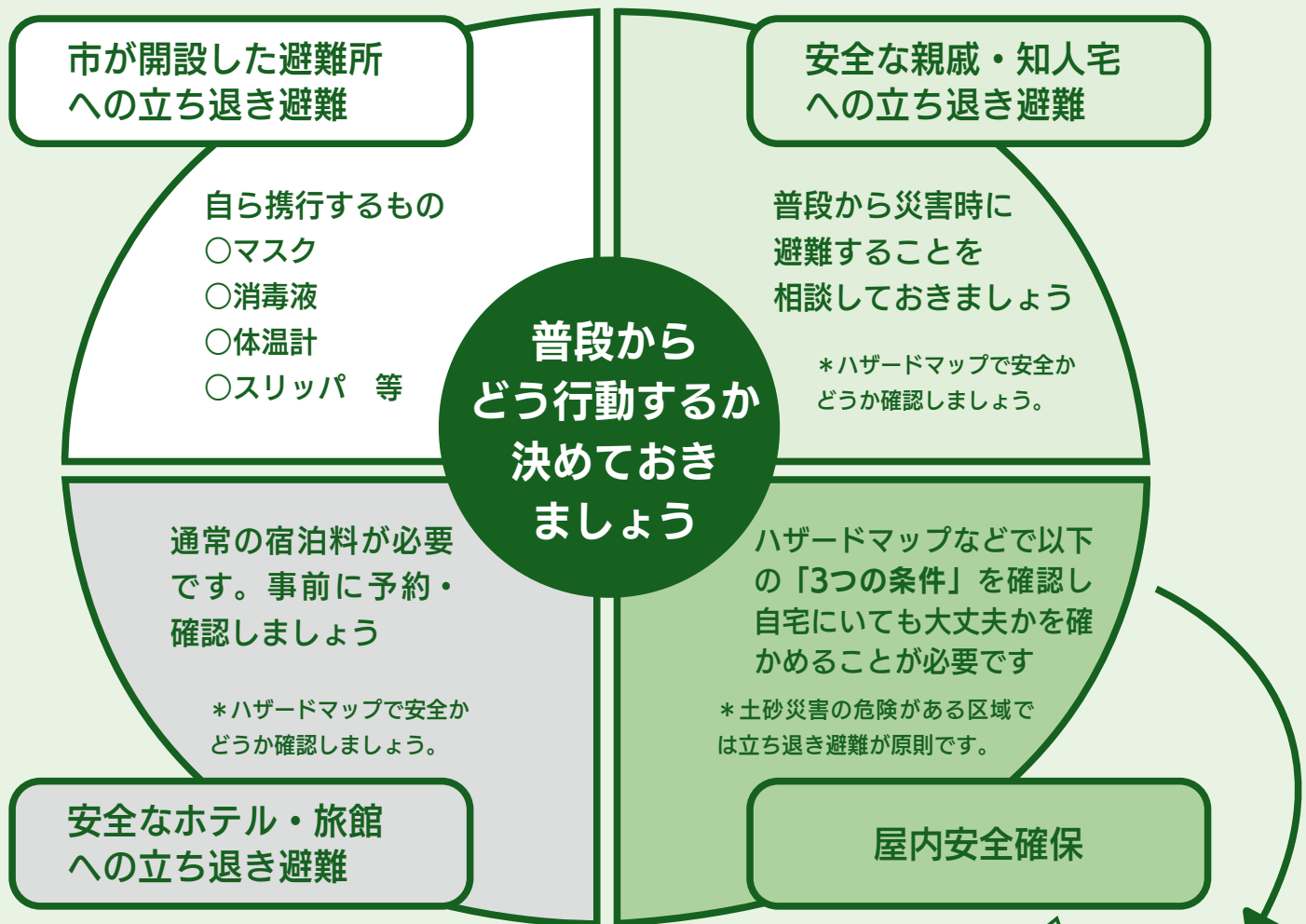


「避難」ってなにをすればいいの？

市が開設した避難所に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。下の4つの行動があります。



\*浸水想定区域外では、原則避難の必要はありませんが、周りと比べて低い場所に住んでいる方は、市からの避難情報を参考に、必要に応じて避難してください。



「3つの条件」がクリアできれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

①家屋倒壊等はん濫想定区域に入っていない、②浸水深より居室は高い、③水が引くまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分

\*家屋倒壊等はん濫想定区域…堤防が決壊した際に家屋を倒壊させるような激しい流れが発生するおそれがある区域

\*内閣府ホームページの避難情報に関するガイドラインの改定を基に作成。